西部水産振興だより

第46号
2021.3

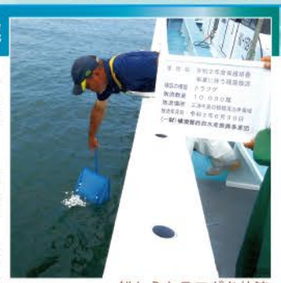
- 魚や貝をつくり・育てる漁業へ …… 1
- 事業団のホームページができました …… 1
- 令和２年度下半期の主な事業 …… 2
- かながわブランドに長井・佐島地区の水産ブランド品が登録されています …… 2

発行：一般財団法人
横須賀西部水産振興事業団
〒240-0101 横須賀市長坂２－２－２
☎０４６－８５７－６５９６

魚や貝をつくり・育てる漁業へ

栽培漁業の必要性について

1 栽培漁業と養殖漁業


船からトラフグを放流

栽培漁業は、ふ化場にて卵から人工ふ化させた稚魚・稚貝を外敵に食べられないサイズまで育ててから自然界に放流し、大きく成長したら漁獲する漁業です。

一方、養殖漁業は、海の養殖場・生け簀にて魚介類を商品化できるサイズまで育成してから漁獲する漁業です。

栽培漁業において、稚魚を育てることを「種苗生産」、育てた稚魚を海に放すことを「種苗放流」といいます。

直径6.6mの大型水槽（栽培協会）

栽培漁業は種苗をふ化場で生産し、それを自然の中で育てていく、いわゆる「作り育てる漁業」といえます。

2 栽培漁業の歴史

我が国の栽培漁業の始まりは、1963年に瀬戸内海栽培漁業協会が設立され、それ以降本格的に種苗生産が始まりました。

栽培漁業は高度経済成長の1970年代に積極的に進められた漁業振興の手法の一つです。その当時、工業用地の確保ため、干潟や藻場が埋め立てられ、幼稚仔の保育場が喪失して、沿岸の重要資源の漁獲量が急減したため、その解決策として提唱されました。

また、その後の漁業の発達と共に水産資源である魚介類の乱獲により減少してきたことから栽培漁業が注目されました。

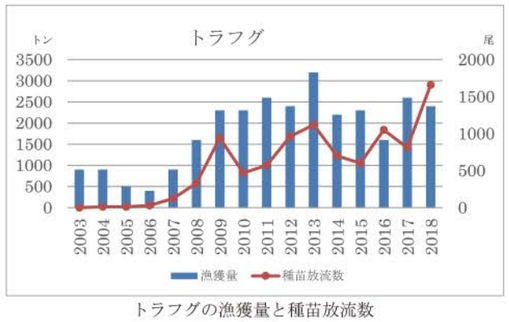
3 種苗放流の現状と今後

栽培漁業の発展とともに、全国的に魚類はトラフグやヒラメ、マダイなど33種、甲殻類はクルマエビなど９種、軟体（貝類）はサザエやアワビなど21種が種苗生産されています。

トラフグ（下図）については、栽培（種苗放流）の成果が漁獲量に表れていますが、アワビなどいくつかの種で放流量に比して漁獲量が伸びないものがあります。

これからも放流量が漁獲量に反映されるような方策を検討していかなければなりません。

放流と漁獲をバランスよく組み合わせることで自然のバランスを保つことができ、合理的な生産をあげることが期待できます。



トラフグの漁獲量と種苗放流数

■栽培漁業の情報サイト
(公財）神奈川県栽培漁業協会
(kanagawa-sfa.or.jp)

■参考文献：平成30年度 栽培漁業・海面養殖用種苗の生産・入手・放流実績（全国）
令和２年３月　国立研究開発法人　水産研究・教育機構

事業団のホームページができました

ダウンロードはこちらから

事業団概要から各年度の事業報告、 水産振興だよりのバックナンバー、「甦れ！小田和湾の藻場環境」のパンフレットが掲載されています。是非ご覧ください。

令和２年度 下半期の主な事業

令和２年度、当事業団は地域活動の支援、水産振興を事業の柱として、種苗放流や研修会開催などの事業を行ってきました。
本年度後半の主な事業活動を紹介します。

カサゴとサザエとアワビの種苗放流を実施しました。

10月８日(火)

カサゴ（平均全長60mm）8,000尾を船から放流しました。

10月20日(火)・27日(火)・１月26日(火)

サザエ … 当事業団2,400個と漁協購入分を合わせて合計10,900個、アワビ…当事業団6,000個（25㎜）と漁協購入分（30㎜）を合わせて、合計14,000個を船から放流しました。

コロナ禍の影響で今年度（下半期）は中止になった事業

1 荒崎海岸クリーンフェスタ2020秋（毎年９月下旬に実施）
2 地元小学生によるカサゴ稚魚の体験放流
3 「海と魚の講演会」ほか事業団主催の研修会

神奈川県 かながわブランドに長井・佐島地区の水産ブランド品が登録されています

神奈川県のホームページに「かながわブランド」として、 県内各地の特産の農産物や水産加工品等を紹介するコー ナーがあります。

長井・佐島地区の水産ブランド品として、「長井名産塩蔵わかめ・茎わかめ」「 佐島の地だこ」「湘南しらす」（相模湾全域）が登録されています。

販売所や料理店、レシピなど詳しい情報は各ホームページで紹介していますので 、ご覧ください 。

*長井の地魚直売情報
（長井町漁協）
https://sea.ap.teacup.com/nagai/

*佐島の地だこ★地魚情報局
（大楠漁協）
https://sea.ap.teacup.com/sajima/

*湘南しらす https://sea.ap.teacup.com/sirasu/

茹でしらす

生しらす

*かながわブランド（かながわブランド振興協議会）
https://kanasan-no-hatake.jp/brand/brand_list.html

*かながわブランドで地産地消
（神奈川県ホームページ）
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/vw7/brand/contentstop.html

編集後記

新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、殆どの事業が中止や延期となり、掲載したい記事が減少したことで、今回紙面を減らして編集しました。次回は従来どおり多くの記事を掲載していきたいと思います。